TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

真実のベル　恵みを受け入れる
ガラテヤの信徒への手紙 5:7-12

2023 年 5 月 13 日&14 日
ジェシー・セザリオ　牧師

本日ご参加のみなさん、こんにちは。TBC ウェスト トウキョウ, TBC 三郷, スヴァバプテスト教会、そしてトンガバプテスト教会のみなさん。今日も主と救い主イエス・キリストの恵みがみなさんと魂と共にありますように。　**祈りましょう**

年次の教会員による予算承認投票を 5/27 & 5/28 に行います。当日参加できない教会員の方は、不在者投票用紙で今週の献金のバスケットに投票してください。

この週末は母の日です。母でいらっしゃる方はどうぞお立ちください。周りの方もご覧ください。一緒に母親のみなさんに祈りましょう。

はじめに
今週はガラテアの 5:7-12 を見ていきます。
ガラテヤ 5:7-12 「[7] あなたがたはよく走っていたのに、誰が邪魔をして真理に従わないように勧めたのですか。[8] そのような勧めは、あなたがたを召し出しておられる方から出たものではありません。[9] 僅かなパン種が生地全体を膨らませるのです。[10] 私は主にあって、あなたがたが別な考えを持つことはないと確信しています。あなたがたをかき乱す者は、誰であろうと、裁きを受けます。[11] きょうだいたち、私が今なお割礼を宣べ伝えているとするなら、今なお迫害を受けているのは、なぜですか。割礼を宣べ伝えているなら、十字架のつまずきは無効になっていたことでしょう。[12] あなたがたをかき乱す人は、自ら去勢してしまえばよいのです。」

今回はどのように神の恵みを受け入れたらよいかについて話します。あとは、どうすればイエスにあって神が私たちを愛したように人を愛する力を得られるのかです。

[7] あなたがたはよく走っていたのに、誰が邪魔をして真理に従わないように勧めたのですか。

パウロが何かしらの競走、レースについて言っているのは明らかです。ただ、それはどんなレースでしょうか。

ガラテア 2:2 でパウロはこう言います。「私が走り、また走ってきたことが無駄だったのかと尋ねたのです。」大切なのは、これがパウロのレースだということです。具体的なレースではなく、他の人と競ってもいません。

レースはすべてのクリスチャンにとってのもので、誰かと競うものではありません。他のクリスチャンと競ったりしません。

ガラテア 3:28 「ユダヤ人もギリシア人もありません。奴隷も自由人もありません。男と女もありません。あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。」

それでもパウロはこう言います。1 コリント 9:24-25,「 [24] あなたがたは知らないのですか。競技場で走る人たちは、皆走っても、賞を受けるのは一人だけです。あなたがたも、賞を受けられるように走りなさい。[25] 競技をする人は皆、すべてに節制します。彼らは朽ちる冠を受けるためにそうするのですが、私たちは朽ちない冠を受けるために節制するのです。」

ここで、このレースに私たちが一緒に参加すると言っています。それぞれが朽ちない冠を受けるために走らないとだめなのです。それがコリント 9:24 の意味です。

同じように、ガラテア 5:7 でパウロは「よく」という副詞を使っています。ある時点においては、ガラテア人たちがよく走ったと伝えていますが、それは過去のことです。

今では、その走りは良くないのです。ガラテア人たちは「よく」走った！でも、もうだめなのです。

実践のための質問：私たちにも同じことが起こっているでしょうか？まだよく走っていますか？　レースが終われば朽ちない冠を受ける資格がありますか、ないですか？

思い出してください、このレースは長距離です。どの長距離選手も本当に戦う相手は自分自身だと言います。なぜなら、最初の人がゴールに到達したとしても、大切なのはここです、他の人たちは走り続けて、それぞれのベストで同じゴールに到達します。つまり「本当の」質問は、マラソンにせよ、クリスチャンの信仰にせよ、自分は最後のゴールまでたどり着けるか？　です。

どうすればいいのでしょうか？

まず、悪い走り方とは何かを知る必要があります。悪い走り方によって走る速度は遅くなります。それは自分自身が妨げになっているからです。しかし、試行錯誤を続けてしまう。そして最終的には疲れ、すり切れて、あきらめる人もいます。問題がランナー自身から始まることに疑いの余地はありません。

ランニングで最も大きな間違いの 1 つは「大きすぎる歩幅」です。足を遠くに出しすぎ、足と足の間隔を広くとりすぎることです。足を大きく蹴り出すことで速く走れると思われがちですが、実際にはより労力がかかり、つまり恵みが不足することに繋がります。

足をあまりにも遠くに出すと、自然と着地が「ヒールストライク」になっていきます。何度も何度もかかとを地面に叩きつけ、振動による衝撃が全身に送られます。これは激しい痛みの原因になります。そして前かがみになり、背中の位置がおかしくなり、背中の神経や筋肉を圧迫します。

今日はスポーツ科学の授業を受けるとは思わなかったでしょう！

しかし、こういった悪いことが起こるのは、恵みの中で歩み生きていないからで、あなたや周りの人々に影響を与えます。恵みこそクリスチャンによって活用されるべきものであり、それなのに、自分自身の力や自分自身の努力を足運びに注ぎ込んでいます。神を信じていないのですか？　これでは恵みと自由の福音について勘違いすることになり、結果として罪深い方法で行ったり、また、他の信仰者と比べるようになってしまいます。

これは、互いに競い合って勝つレースではありません！それは私たちを引き裂くことになります。私たちはすべてキリストにおいて一つです！　意識を向けるべきは、調和と愛をもって他の人を助けることです。

これは他の走者と共にゴールするレースです。自分自身の努力とは競うことであり、自己中心であり、他の人を貶めることを意味します。クリスチャンとして同じようにキリストの血で贖われた家族である人たちを、貶めるのです。

これによりお互いを破滅させ始めます。疲れ果て、苦い思いをして、競い合うクリスチャンたちは、教会や集会など、あらゆる場所にあるキリストの体を引き裂きます。

実践の答え：もし自分についてこんなことに気付いた時、自分は疲れている、くたくたである、あきらめたくなった、または自分が他のクリスチャンを批判的に見たりしていることに気づいたら、パウロがこう勧めています。まず、あなたを解放したキリストの自由に堅く立ってください。

悪いしもべのたとえ話から教訓を得てください。与えられた恵みを思い出し、主の恵みを受け取って、そして周りの人々にその恵みを与えてください。これが、あなたが神の家族として神の子として行うように求められることなのです。

私が愛したように互いに愛し合いなさい。これはキリスト自身の命令です。キリストの恵みに常に集中しないといけません。

パウロは 8 節でガラテヤ人たちに重要な質問をします。「真理に従うことを妨げたのは誰か」と。これは大げさな質問です。パウロは本当にガラテア人に誰かを問うているのではなく、それが誰ではないと気づかせたいのです。それは神ではないと。

[8] そのような勧めは、あなたがたを召し出しておられる方から出たものではありません。

真実は、偽りの教えによって損なわれます。パウロが激怒した理由は理解できます。真実が失われると福音の力も失われることを知っていたのです。パウロは力なき福音ではだれ一人救われないことを知っていました。私たちはこのことを受け入れられないし、無視してはいけないのです。

力強い真実とはなんでしょう？

これこそが、パウロがイエス・キリストにおいて神から直接受け取った福音です。真実の福音です。

罪人が受ける死と神の裁きからの救い、この自由は
・あなたがたは恵みにより、信仰を通して救われたのです。エフェソ 2:8a
・なぜなら: 御子を信じる者が一人も滅びないで　ヨハネ 3:16.
・あなたがたの力によるのではなく、神の賜物です。– エフェソ 2:8b（英語は 2:9）

これらに深く浸る必要があります。

あなたは主イエス・キリストを、信仰を通した恵みによって信じましたか？

しかし、あなたは今でも「信仰を通した恵みによる」と信じていますか？それとも、自分自身に逆らって他の人と競い始めていますか？

聖書は明確に述べています。聖書に詳しく、献身的な人々でも、誤った方向に進むことがあります。パン種で示したようにファリサイ人たちに起きたことでした。

[9] 僅かなパン種が生地全体を膨らませるのです。[10] 私は主にあって、あなたがたが別な考えを持つことはないと確信しています。あなたがたをかき乱す者は、誰であろうと、裁きを受けます。

この「勧め」はどういう意味でしょうか。

新たな情報が聞き手に示され、教えられることでその情報が心に残ります。

あなたの考えを白紙に戻すようなもので、子供頃に白い絵の具で、混ぜたり色を追加したりすることを学んだと思います。自分の考えも他の考えや情報、教えなどと混ざります。

しかし、教会で何が起こっていたのでしょうか。パン種を広めている人が直接教えていたわけでもなく、エルサレムからや確かな人たちの「教え」を通じて伝えられた情報でした。

これは私たちにとって教訓となります。自分が伝えたことは自分の教えでないからというだけで、自分にはその御言葉や権威を伝えることに責任はない、と考えないでください。何を伝えるかには注意をしてください。

忘れないでください。どこか特定の団体の有名な説教者が言ったからというだけでは、正しいとは限りません。正しくないかもしれません。私たちも、誰かの教えを人に伝えるとき、権威ある真実のような印象を与えるなら、その意味を明確にする必要があります。ファリサイ人のように全く間違えている場合もあり得るし、同様に裁かれることになります。

聖書によると、裁きには 2 種類あるようです。ひとつはクリスチャンに直接向けられたもの、そして、クリスチャンではない人へのもの。

クリスチャンは間違えて教えを伝えたとしても、救いを失うことはなく、失えません。ただし、報いを失うことになります。**マタイ 16:27「人の子は、父の栄光に輝いて天使たちと共に来るが、その時、それぞれの行いに応じて報いるのである。」**

クリスチャンがすることは何であれ、試みにあいます。何であれ間違いを犯しても燃やされて、なくなり、忘れ去られるのです。クリスチャンは、すべてが間違っていたとしても、報いを得られないかもしれなくても、救いはあります。

1 コリント 3:12-15「 [12] この土台の上に、誰かが金、銀、宝石、木、草、わらで家を建てるなら、[13] おのおのの仕事は明るみに出されます。かの日にそれが明らかにされるのです。なぜなら、かの日が火と共に現れ、その火はおのおのの仕事がどんなものであるかを試すからです。[14] Ｉ誰かが建てた仕事が残れば、その人は報酬を受けますが、[15] 燃え尽きてしまえば、損害を受けます。ただ、その人は、火の中をくぐるようにして救われます。」

信仰を通したクリスチャンの救いは保証されています。愛のある神の恵みから私たちを切り離せるものはありません。しかし、もし信仰が無くイエス・キリストによる神の愛と恵みを知らない人が、人を間違った方へ導いたら、それは偽りの教えであり、偽りの宗教、または単純にその福音は誤りです。これは審判の日のような比べようもない報いの日となるでしょう。

正しく神の真実を教え、正しく御言葉を与える信仰のある人だけが、報酬を与えられます。

これらの問題があるにせよ、パウロは神に選ばれた人たちに影響がないとわかっています。10 節で、彼らの信仰にも、最終的に主によって理解する事にも自信を持っています。

これは私たちにとってもう一つの大きな応用です。どれくらい頻繁に信仰は混乱するでしょう？　どれくらい頻繁に聖書についてわからないと思うでしょう？

全てがわかっていないことを心配しないでください。**1 テモテ 2:4 にはこうあります。「神は、すべての人が救われて、真理を認識するようになることを望んでおられます。」**

他の人が理解しない時に、それほど心配してはいけません。そういう方々はより恵みの必要な方かもしれませんが、その方々の人生の中で聖霊に働いてもらう必要があります。行い主義は聖霊の意志ではなく、肉体の意志です。御言葉と聖霊に働いてもらいましょう。

覚えておいてください。私たちは信仰によって歩むのであって、目に見えるもので歩むのではありません。よくわからないこともあるでしょう、それでもただ神を信じる必要があるのです。

11-12「 きょうだいたち、私が今なお割礼を宣べ伝えているとするなら、今なお迫害を受けているのは、なぜですか。割礼を宣べ伝えているなら、十字架のつまずきは無効になっていたことでしょう。あなたがたをかき乱す人は、自ら去勢してしまえばよいのです。」

十字架のつまずきは無効になりました。十字架は他の人たちにとって不快でした。なぜでしょう？十字架の教えが不快なものだからです。では、どうして十字架はそれほどふかいになるのでしょうか？

ここで 1 コリント 1:17-18 を見ましょう。
1 コリント 1:17-18「[17] キリストが私を遣わされたのは、洗礼（バプテスマ）を授けるためではなく、 」

パウロにとっては、イエス・キリストのようにバプテスマを優先していません。なぜだろうと思った事はありますか？ 救いが行いによるものではないのは、バプテスマも含むとわかっているからです。

では、戻りましょう。1 コリント 1:17-18 でパウロが言います。-「キリストが私を遣わされたのは、洗礼（バプテスマ）を授けるためではなく、福音を告げ知らせるためであり」

すみません、またここで言うことがあります。私が、知恵の言葉がすぐに欲しいと神に祈っても得られなかったことがどれだけあったかわかりますか？ そんな経験がありますか？

神様が知恵の言葉を与えないのは、それが必要ではないとわかっているからかもしれません。私たちは、何も受け取れないときに、知恵の言葉を求めることをやめて、聖書を引っ張り出して、人々に神の言葉を示すべきかもしれません。それ以上に力強いものは何があるでしょうか？

実際、私たちが手伝うことは、例えば牛肉に香辛料ミックスを追加するようなものか、「ハンバーガーヘルパー（レトルトの付け合わせ）」のようなものです。必要のないたくさんの成分で、神の言葉や福音が膨らんでしまうのです！なにがなんだかわからなくなってしまう！それはまるで、牛肉はどこにあるの？という感じです。

美味しく栄養価の高いハンバーグ肉が、たくさんのパスタと炭水化物の中に埋もれてしまいます。そのため、最も栄養価が高く最高の部分である肉が辛うじて見つかる程度です。私たちは、神の言葉や福音がそうならないようにしなければなりません。

またもどります。「[17] キリストが私を遣わされたのは、洗礼（バプテスマ）を授けるためではなく、福音を告げ知らせるためであり、しかも、キリストの十字架が空しくならないように、言葉の知恵を用いずに告げ知らせるためだからです。[18] 十字架の言葉は、滅びゆく者には愚かなものですが、私たち救われる者には神の力です。」

愚かなもの！ なぜでしょう？ どんな知恵も入っていないからです。ハンバーガーヘルパーは必要ありません。福音は人の助けが要らないのです。
ですから… 十字架のメッセージは滅び去る人々にとっては愚かなものですが、救われた私たちにとっては、それは神の力です。

正しい福音とは、加工されずに真実であるため、クリスチャンに力を与えます。それは、誰の力でしょうか？それは神の力です！信じる者を救います。

このメッセージは、人々を死と裁きから救います！神の救いの道は、福音を聞くことにより開けます。打ち捨てられた神の息子が、十字架にかけられ、死に至ったが、よみがえり、今で、父の右手に座って生きているという素晴らしい物語です。彼はそこにいます。今です。あなたはこの愚かな十字架のメッセージを信じますか？

十字架のメッセージは、人々が聞きたくないため不快になります。人々はそれを愚かだと思い、そう思わない場合でも、神の恵みによる全面的な赦しを疑います。.

しかし、気づいたことがあります。クリスチャンは信じていますが、それを実践していないのです。ハンバーガーヘルパーを福音に加えています。恵みによる信仰に。自分に対しても、それ以上に他人に対しても加えます。福音が台無しになります。神が恵みによって私たちを愛したようには、互いに愛し合っていません。

福音のハンバーガーヘルパーが福音の恵みを台無しにする主な要素は次のとおりです。
・行い- 救われるために、これを行うこと。
・規則- 救われるために、これを守ること。
・条件- これをしたら、救われる。これをしないなら、救われない。
・儀式- 救われるために、これを続ける必要がある。

この 4 つすべてが、割礼の本質であることに気づくでしょう。割礼と同様に避ける必要があります。

ガラテアの 11 節の「つまずき」という言葉は、ギリシャ語の「skandalon」から来ています。ここでは「offense（つまずき）」と翻訳されていますが、1 コリント人への手紙 1:23 でも、同じ単語が「stumbling block（つまずかせるもの）」と翻訳されています。キリストはペテロに言った言葉でも同じ単語を使って、「サタンよ、退け。あなたは、わたしの前につまずきの原因である」と言いました。つまり、何かが伝えられたとき、それは誰かをつまずかせることを意図されたのです。

聖書は、義人はいない、一人もいない、と教えていますが、人は自分の義を得ようとします。しかし、十字架のメッセージはそういうものではありません。これこそ、私が話していた悪い走行フォームです。行い、規則、条件、儀式はあなたを疲弊させます。

なぜかわかりますか？ 自分の仕事を評価する最初の人は誰でしょうか？それは自分です。あなたは他人と自分を比較するまで、自分の努力が十分でないと常に考えています。それは罠です。

でももっと悪くなります。実際に、より信仰深くなろうとして、聖くなろうとして、周りの誰よりも優れたクリスチャンになろうとします。でも、そんな称号はすでに誰かが持っています。それはイエス・キリストです！あなたは競っているのはキリストです。キリストこそが勝者であり、あなたではありません。決してキリストには勝てません。

自分の義に向かって働き始めると、より走ることは難しくなります。疲れて、疲れ切ってしまいます。そんなやり方では決して勝てません。ただ不満や怒りを募らせるだけです。

それより、キリストが解放した自由を走りなさい！信仰によって、キリストがあなたのために行ったすべてを信じることです。

そうでなければ、信仰が足りないのです。

これらすべてと苦くなり怒りっぽくなることに何の関係があるのでしょうか？

神の怒りはまだここにはありません。神の怒りは罪に死んでいる人々を裁いた後に注がれるでしょう。

しかし、キリスト・イエスの贖いによって救われた人々には、神の怒りは与えられません。それが神の贈り物であり、恵みなのです。

怒り、苦しみ、いらだち、不快感、憤慨などを神が見せるのは、裁きの結果です。しかし、それらは恵みによって消し去られます。

もしあなたが怒って、苦くなり、いらいらする人であるならば、あなたは自分に対してもっと恵みを向け、そして他の人に対してもっと恵みを向ける必要があります。

恵みは行い主義ではありません。恵みは愛です。

十字架がどのようにつまずきになるかを見たいなら、真実を伝えましょう。

「私は心と思いによって信じることで救われ、もう救いを失う事はありません。救いの維持のためにすることはなにもありません」こう言うと、人々は途端に本当に不快になり、神の救いを探す罠にはまります。あなたは神の恵みを説くことで迫害されることになるでしょう！

おかしなところは、それが罠で、どこかに向かっているように見えるのに、実際にはどこにも向かっていないことです。

うちの子はペットアレルギーがあります。とても残念です、家族は皆ペットが好きなので。

あるとき、帰ってきた息子が友達のハムスターと何度も遊んだけど、何もなかったと言いました。そこで小学校卒業のときに、サプライズにハムスターを贈りました。シナモンと名付け、とてもかわいかったです。

他のふたりの子もハムスターを欲しがり、妻も欲しがり、わたしも好きだったので、なんと、今では三匹います。

ある夜、今まで聞いたことがないファンかエンジンのような音で目が覚めました。警戒しました。下に降りて、明かりをつけると、すべてが止みました。明かりを消してベッドに戻ると、また音が戻ったのです！　ハムスターだと気がつきました。明かりがつくのはいやだったようです。

でも、いまだに考えるのですが、ライトがついたとき、自分がどこにも進んでないことがわかっていたでしょうか。気づいたのです。あれ、景色が変わってない、ぐるぐる回ってるだけだ？

これが信仰のないクリスチャンの姿です。自分の義ばかりに忙しくて、ぐるぐる回るだけです。

もっと面白いことがあります。普通ハムスターは競い合いませんが、人間は競い合います。そこで、想像してみてください。この競争心のあるクリスチャンが互いに競うためにハムスターホイールで走りあっている様を。でも彼らはどこにも進まないのです。ライトをつけて！

ルカ 2:30-32「[30] 私はこの目であなたの救いを見たからです。[31] これは万民の前に備えられた救いで [32] 異邦人を照らす啓示の光あなたの民イスラエルの栄光です。」

覚えておいてください、私たちが罠にかかるのを防ぐ方法は、キリストによって解放された自由の中でしっかりと立つことです。この自由の中で立つということは、神の恵みを本当に受け入れたことを意味します。2 ペトロ 3:18「私たちの主、救い主イエス・キリストの恵みと知識において成長しなさい。」あなたは他の人に愛によって恵みを与えることで、自分が神の恵みを受けたことを知るのです。

エフェソ 4:29 & 5:8「悪い言葉を一切口にしてはなりません。口にするなら、聞く人に恵みが与えられるように、その人を造り上げるために必要な善い言葉を語りなさい。あなたがたは、以前は闇でしたが、今は主にあって光となっています。光の子として歩みなさい。」

もし、あなたが自由に走り、神の恵みを受け入れたいのであれば、福音を信じてください。イエス・キリストは罪のない人であり、十字架にかけられて死に、埋葬され、3 日後に復活しました。

彼の犠牲により、あなたの全ての罪はすべて取り除かれました。あなたは今、罪悪感、怒り、神の裁きから自由な生き方ができ、誰からも裁かれる必要がありません―裁くのは神だけです。この救いを信じて、あなたの光を人々の前で輝かせましょう！

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書　協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg2023jp

★クラス 210
スモールグループについて
6 月4日（日）13:00～17:00
参加条件: どなたでも

★クラス101
教会員になるためには
6 月24日（土）13:30～17:30
参加条件: どなたでも

https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu